

令和7年度使用中学校教科用図書  
に関する調査報告書

教科名 技術・家庭（技術分野）

(様式1)

## 教科用図書調査に関する報告書

教科	技術・家庭（技術分野）
----	-------------

発行者 略称	発行者 番号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
東書	2	技術 002-72	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領に沿って、生徒目線で作られている。</li> <li>・教科書の構成と使い方が見開きページでわかりやすい。</li> <li>・各編のまとめが、確かめ→深め→生活に生かそうと同サイクルで統一されている。</li> <li>・各編に問題解決例があり、課題の設定から問題解決までを振り返りやすい。</li> <li>・ガイダンスは簡潔で、短時間で理解できる内容で動画も有効活用できる。</li> <li>・最適化の窓を用いることでイメージしやすい。(P19)</li> <li>・身の回りの材料として、身近な例を挙げていてわかりやすい。(P28～29)</li> <li>・どの材料でも実習を進めやすい内容になっている。題材例よりも加工方法に力を入れており、各々の工具の使い方がわかる。(P38～51)</li> <li>・動物を育てる技術と水産生物を育てる技術が追加されている。(P98～103)</li> <li>・栽培の基礎技能がまとめられていて、扱い易い。(P114～117)</li> <li>・光エネルギーへの変換の表も特徴が比較されており、最適化を学ぶ貴重な資料となっている。(P146)</li> <li>・情報モラルの内容は、イラスト等を活用してわかりやすい。(P212～217)</li> <li>・双方向性のあるコンテンツのプログラムに触れている。(P222～223)</li> </ul>

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
教 図	6	技術 006-73 006-74	新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する  新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する スキルアシスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や図解が多く、説明に漫画を取り入れるなど視覚的、感覚的に学習が進められるように工夫されている。</li> <li>・見方、考え方を働かせ課題解決の最適化が図られている。(P8～9)</li> <li>・木材、金属、プラスチックの特性と加工法に写真が使われ比較しやすい。(P18～19)</li> <li>・実習に対する安全指導が行いやすい内容である。(P34、84、136、192)</li> <li>・図や表のかき方が、理解しやすいように工夫されている。(P48～49)</li> <li>・生物を育てる2つの技術について、資料がわかりやすく配置され、理解しやすい。(P74、75)</li> <li>・実践例が多く各実践例を具体的に説明できている。(P96～105)</li> <li>・さまざまな発電方式のプラス面マイナス面が記載されて、考えを深める工夫がされている。(P121)</li> <li>・電気分野と機械分野の実践例が専門的であり、実習を伴わない場合はやや難しい。(P142～143)</li> <li>・最新の情報の技術では「富岳(神戸市)」「メタバース(大阪府)」「国産手術ロボット(神戸市)」の写真例が示され、身近に感じられる。(P172～173)</li> <li>・ネットショッピングを例にして、双方向性のあるコンテンツ技術について分かりやすく説明されている。図も適切である。(P194)</li> <li>・「プログラムを完成させよう」では、ブロック型とは別にテキスト型も紹介しており、情報処理の手順を複数の方法で学習できる。(P233～235)</li> <li>・先輩高校生からのメッセージがあり、将来について主体的に考えられる工夫がなされている。(P250～251)</li> </ul>

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
開隆堂	9	技術 009-72	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望を のせて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践的、体験的な活動を重視した構成になっている。多くの実習例とともに、問題発見、解決能力が身につく内容が充実している。</li> <li>・各領域で問題解決の評価・改善が統一されている。また、SDGsに関連した内容が充実している。(P74、148、202、276)</li> <li>・各編の最後にインタビューが入り、キャリア教育との関連性が高い。</li> <li>・どの頁にも、関係する機器や工具等の写真があり、興味をひく工夫がされている。</li> <li>・木材、金属、プラスチックの特徴や各作業工程に分けて、詳しく説明されている。(P30～39)</li> <li>・3Dプリンタを取り上げ、技術のこれからについて、学習を深める工夫がされている。(P101)</li> <li>・生物育成とICTの活用について、P109の写真により、イメージしやすく学習に取り組みやすい工夫がされている。</li> <li>・森林の育成技術では、人工林について触れており、環境問題等について学習できる工夫がされている。(P124～125)</li> <li>・さまざまな発電方法について、コンパクトにまとめ、エネルギーミックスを通して、最適化について学習できる工夫がされている。(P164～165)</li> <li>・電気機器の定格について、図を大きくしている。(P169)</li> <li>・エネルギー変換について、長所短所がわかりやすく詳しい。(P171～173)</li> <li>・P175のトランジスタのしくみの説明がわかりやすい。</li> <li>・情報セキュリティと情報モラルについて、詳しく記載されている。(P230～239)</li> <li>・アクティビティ図とフローチャートを表にまとめている。(P242)</li> </ul>

## 教科用図書調査に関する報告書

技術

観点別評価

「◎」優れている

「○」標準的

「△」やや劣る

選定の観点	選定の視点		東書	教図	開隆堂
学習指導要領との関連	1	学習指導要領に示されている技術科の目標達成に結び付く内容になっているか。	◎	○	○
	2	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫がされているか。	○	○	○
	3	「知識及び技能」の習得と「思考力・判断力・表現力等」の育成をバランスよく図るための工夫がされているか。	○	○	○
	4	言語活動の定着を図るための配慮がなされているか。	◎	○	○
	5	学習への興味・関心を高めるとともに、学びを深めるために、デジタルコンテンツを適切に活用することができる配慮がなされているか。	◎	○	◎
	6	SDGs など、今日的課題が取り上げられ、生徒が興味・関心を持ち、主体的に学ぶとともに発展的な学習も行うことができる工夫がされているか。	○	○	◎
内容	1	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を育む工夫がなされているか。	○	○	○
	2	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、技術と生活や社会、環境との関わりについて、理解を深めることができるような工夫がなされているか。	◎	○	○
	3	生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして、課題を設定し、解決策を構想、表現し、実践を評価改善することができる内容となっているか。	○	○	○
	4	ものづくりなどの実習や観察・実験、調査等、実践的・体験的な活動が適切に行えるよう、配慮がなされているか。	○	○	◎
	5	情報通信ネットワーク上のルールやマナーの遵守、危険の回避、人権侵害の防止など、情報に関する技術を利用場面に応じて適切に活用する能力を育む内容となっているか。	◎	○	◎
	6	情報通信ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングによって解決する活動が行えるような工夫がなされているか。	◎	○	◎
	7	事故防止のために、工具・機器、部品や材料、作業内容に応じた安全や衛生面などに配慮した内容となっているか。	○	◎	○
構成・分量	1	内容の量と学習時間が適切に配当されているか。	○	○	○
	2	生徒の発達段階に即し、系統的、発展的に構成されているか。	○	○	◎
表記・表現	1	表記や表現について、文書や挿絵、写真等の使用が適切であるか。	○	○	○
	2	文字の大きさ、字間、行間などは適切であるか。	○	○	○
	3	ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、色の使用、紙面の構成などについて、配慮されているか。	◎	○	○